

第5回幼年消防クラブ「ちびっ子防火大会」を開催

長崎県 県央地域広域市町村圏組合消防本部

県央地域広域市町村圏組合管内防火委員会及び小浜消防署では、10月26日(火)小浜町体育館において、小浜消防署管内の幼年消防クラブ員が一堂に会する第5回幼年消防クラブ「ちびっ子防火大会」を開催しました。

小浜消防署管内には27の幼年消防クラブ(総数1,889名)があり、遊びをとおして防火の知識を高め、火遊びの防止や消防の仕事に対する理解を深めることにより、将来りっぱな社会人としての素地を作ることがを目的で、今回は22の幼年消防クラブから約500名が参加して行われました。

小浜消防署の幼年消防クラブ「ちびっ子防火大会」は、今回が5回目でクラブ員たちは全員お揃いの法被を着て、楽器の演奏から始まり、チャレンジ・体験コーナーと進み集団演技では「地上の星」を踊り、楽しい半日を過ごしました。

あいにくの雨となり屋内会場のみでの催しとなったが、ちびっ子消防士となった子供達は、元気にチャレンジコーナー等で火の用心を体験しました。

最後に園児代表が、「防火の誓い」を大きな声で誓い合いました。

小浜消防署では、火遊びの防止には幼児期からの防火教育が有効であり、これからもちびっ子防火大会を継続していこうと思っております。



このページの上に戻る

助けるぞ 多くの尊い命を!! 救急救命士(泉佐野市消防本部) 気管挿管病院実習修了!

大阪府 泉佐野市消防本部

泉大津市、和泉市以南の泉州地域に所在する9消防本部と9救急病院、医師会等で作る泉州地域メディカルコントロール協議会（横田 順一朗会長）では、これまで医師にしか認められなかった心肺停止患者の気管にチューブを入れ酸素を送る気管挿管が、7月から認定を受けた救急救命士ができるようになったことを受け、認定に必要な病院の手術室で30回以上の気管挿管病院実習を、同協議会に参画する市立岸和田市民病院、和泉市立病院、泉大津市立病院、府中病院、市立泉佐野病院の5病院で、9消防本部から各1名の救急救命士が順番で実習を行っており、既に6名が修了し、残りの3名が現在実習していました。

泉佐野市消防本部（木ノ元 正春消防長）の救急救命士・村上省司消防士長は、市立泉佐野病院・鈴木淳裕麻酔科部長の指導により実習を修了しました。

横田会長は「泉州地域のような複数の消防本部で構成される地域で、参画する消防本部が気管挿管を行える救急救命士をそれぞれ1名配置されることは、大坂府下では、始めてで地域内の救命率の向上につながる。」とし、また、実習を指導した鈴木麻酔科部長は「救急救命士が心肺停止の患者に気管挿管をできることは、画期的である。今後も地域の救命率向上のため積極的に指導していきたい。」と語っていました。

村上救急救命士は「実習に協力頂けた患者さんに感謝すると共に、今まで救えなかった人を気管挿管により、助けたい。」と力強く抱負を語りました。



▲このページの上に戻る

「早い通報・早い消火—初期消火の技術を競え!!—」

岐阜県 中濃消防組合消防本部

火災が発生した際の初期消火の技術を競う、合同初期消火競技大会が関市・中濃消防組合消防本部訓練場で盛大に開催されました。

今年で第20回を迎える大会には、武儀地区危険物安全協会や中濃地区防火協会などに加入する約700の一般事業所や危険物を扱う事業所、また各市町村の女性消防隊などから約300名が参加し、日頃の訓練成果を発揮しました。

競技は、第1部から第3部までの水消火器消火競技、第4部の屋内消火栓注水競技や第5部の各市町村女性消防隊によるバケツ注水訓練が披露され、選手達は冷静に初期消火を競い合いました。

今回から昨年までの粉末消火競技に替え環境等に配慮した、水消火器消火競技となり火災の臨場感が少し薄れたような気はしましたが、それでも選手達は真剣で、環境に配慮しつつこうした大会を今後も続け、初期消火技術を研ぎ、火災に対する被害の軽減に努めたいと思います。





▲このページの上に戻る

「平成16年度姫路市市民防災のつどい」に共催!!

兵庫県 姫路市消防局

姫路市少年婦人防火委員会は、平成16年11月6日（土）に開催された「平成16年度姫路市市民防災のつどい」に本年も共催しました。

この防災のつどいでは、市内の自主防災会、婦人防火クラブ、幼少年消防クラブをはじめ、約900人の防火・防災関係者が一堂に会し、防火・防災に対する認識を深めるとともに、相互の親睦を図りました。

姫路市では、自主防災の輪を広げ「安全安心都市」の構築に努める目的で、昭和58年から市民防災のつどいが開催されており、今回は22回目となりました。

なお、実施内容等は次のとおりでした。



日 時：平成16年11月6日（土）
13時30分～16時00分
場 所：姫路市市民会館 大ホール

実施内容

第一部（13：30～14：15）

- (1) 市長挨拶
- (2) 市長感謝状（自主防災会、婦人防火クラブ、幼年消防クラブ各4団体）
- (3) しらさぎ防災の賞表彰
- (4) 防火ポスター金賞表彰（小学生 5人）
- (5) 来賓祝辞
- (6) 市民防災宣言（自主防災会代表、婦人防火クラブ代表、消防団代表）



婦人防火クラブ



幼年消防クラブ

第二部 (14:20~16:00)

- (1) 講演会(講師:総務省消防庁次長 東尾 正 氏)
- (2) 演奏会(姫路市消防音楽隊)
- (3) 住宅防火クイズ大会

[▲ このページの上に戻る](#)

幼年消防クラブ結成20周年式典開催

神奈川県 小田原市消防本部

昭和59年に結成されてから現在に至るまで、幼年期からの防火思想の啓発を始め、様々な活動を行ってきた「小田原市幼年消防クラブ」では、11月12日、小田原市民会館大ホールにて「結成20周年式典」を盛大に行いました。(主催:小田原市幼年防火委員会(武藤保之会長), (財)日本防火協会)

式典には、会員である園児を始めとする関係者約千人が参加し、小田原市消防長(椎野清一)より幼年防火委員会加入園に感謝状と記念品が贈呈され、これまでの功績を称えました。

また、小田原市長からも祝辞をいただきました。第2部では、園児による演技披露や、各園職員と小田原市消防本部職員による寸劇などが行われ、最後に参加者全員で「防火の誓い」を力強く宣誓し、式典を締めくくりました。

小田原の未来を担う子供達を火災や地震から守るため、更なる自衛力の向上を目指す「幼年消防クラブ」の活動に御協力をお願いするとともに、今後の活躍に御期待ください。



[▲ このページの上に戻る](#)

第3回天草地域幼少年婦人防火大会

熊本県 天草広域連合消防本部

第3回天草地域幼少年婦人防火大会が11月13日土曜日、本渡市民センター体育館・屋外広場で開催されました。



この大会は、天草地域幼少年婦人防火委員会主催、日本防火協会・天草広域連合消防本部共催・天草3市9町後援によるもので「天草いま輝くとき 防火大会・・・2004」～広がる つながる 防火の心～をスローガンに3年に1回開催されるもので、管内の幼年消防クラブ員、少年消防クラブ員、婦人防火クラブ員等一般の観客を含めて1400人が集まりました。

はじめに特別表彰として幼年消防クラブ9団体、少年消防クラブ5団体、婦人防火クラブ1団体、また幼年消防クラブ指導者5人、婦人防火クラブ指導者2人にそれぞれ表彰状が贈られました。

第2部の演技披露では、東向寺保育園幼年消防クラブ員による大人顔負けの立派なはしご乗りの演技、高戸保育園幼年消防クラブ員による和太鼓演奏『高保太鼓』、松島保育園幼年消防クラブ員によるバチの踊り『ミルクムナリ』、倉岳女性防火クラブによるおてもやん踊り、宮原保育園幼年消防クラブ員による和太鼓演奏、観音保育園ちびっこ消防クラブは「ヨイサー、ヨイサー」の掛け声で登場し、『鰯一代謙太郎ドン』を元気に踊っておりました。

また、牟田小学校少年消防クラブ員は、当クラブの伝統あるはしご乗りの絶妙な演技を披露。どの演技にも観客から盛大な拍手が送られていました。

その他、クラブ員による防火ポスターや習字、貼り絵等約600点が展示され、いずれも力作揃いのすばらしい出来で、見る人の関心をひいていました。

また、幕間には職員による『天消名物バナちゃん道場』のバナナの叩き売り、腹話術、防火ファッションショー、職員扮する突然の水戸黄門様一行の登場に、会場は盛り上がった。

屋外広場では、消防車両展示、煙中避難体験、水消火器体験、大声コーナー、バルーンアート、ミニ消防車試乗コーナーなど身近に消防を体験できるコーナーを盛りたくさん用意しました。

子供たちはめったに体験することのないいろいろなコーナーに挑戦したり、参加したり思う存分楽しんでみました。



▲ このページの上に戻る

親子の防火フェスティバル

福井県 若狭消防組合消防本部

秋季火災予防運動の行事として、11月18日(木)に若狭防災センターにおいて(財)日本防火協会との共催で、市内5保育園から園児約400名、保育士20名、保護者約150名の参加のもと、「親子の防火フェスティバル」を開催しました。



た。

職員が企画、構成した寸劇「火事はこわいよ」では、保育園で毎月1回行われる避難訓練の情景をイメージ、着ぐるみのウサギとイヌが遊んでいる部屋に煙が充満し、避難するが忘れ物を取りに戻って煙にまかれるという想定です。

途中、職員扮するナイスボディの保育士の姿には園児一同大爆笑。また、登場した消防士さんのお話には、真剣に耳をかたむけ、園児全員大きな声で防火の誓いをしました。

消防音楽隊ミニコンサートでは、アニメソング「サザエさん」「鉄腕アトム」などを演奏、フィナーレの「世界でひとつだけの花」では全員で大合唱をしました。

その後、園児がお遊戯や太鼓を披露しました。特に法被に身を包み披露した「龍神太鼓」は圧巻でした。

保育園からのPR効果もあり園児の家族はもちろん、一般の見学者も多数参加され、各家庭においての防火に対する話題の提供になったのではないかと思います。

「火災予防教育は幼少期から」をスローガンに、継続して行きたいと考えております。



[▲ このページの上に戻る](#)

幼年消防クラブの園児ら防火の誓い 八尾市幼年消防クラブ防火フェスティバルを開催

大阪府 八尾市消防本部

平成16年11月13日(土)秋の火災予防運動の行事の一環として八尾市立総合体育館「ウイング」(八尾市青山町3丁目)で「八尾市幼年消防クラブ防火フェスティバル」が開催され、各クラブ員の代表が元気な声で「僕たち、私たちは火遊びはしません」と防火の誓いを新たにしました。

今年、19年目を迎えた防火フェスティバルには、千塚、みよし、あけぼの、あひる各保育園、志紀学園幼稚園の5園から年長組320名の園児が参加した。

八尾市佐々木助役・八尾市議会越智副議長・八尾火災予防協会手嶋会長の来賓祝辞を受けたあと、消防音楽隊の演奏に続いてかわいいコスチュームで一生懸命、鼓笛・ドリル・太鼓などで演技する園児たちに会場から盛んな拍手が送られていました。



総合体育館での演技風景



▲このページの上に戻る

気分はすっかり「消防士！」 第5回よい子と消防のつどい

岩手県 大船渡地区消防組合消防本部

さる10月16日(土)、大船渡市民体育館を会場として「第5回よい子と消防のつどい」が開催されました。これは、消防職員と園児達がふれあいを通じて、防火、救急について理解を深めてもらおうと開催されたものです。

当日は、大船渡消防署から屈折はしご車、救助工作車、高規格救急車など車輛6台が集合、はしご車の体験搭乗や放水体験、ミニ消防車の試乗や消防職員によるファッションショーなど盛りだくさんのプログラムで子供達と触れ合いました。園児達は普段は細部まで見たり、触れたりすることができない消防車両を間近で見ることができるとあって会場には園児の他にも引率の保母さんや父兄約500名が集合し、特に、はしご車の体験搭乗では「たかーい」「すごーい」などの歓声があがりカメラを片手のお父さん達も大忙しでした。



▲このページの上に戻る

福祉であいの広場2004

埼玉県 坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部

誰もが安心して楽しく暮らせる『福祉の街づくり』のためのイベント「福祉であいの広場2004」が10月17日（日）午前10時より、坂戸市ボランティアセンターにおいて開催されました。地域住民やボランティア・保健・福祉などの関係者、行政機関の協力を得ながら共に考え、実行していく考えに則って行われているものです。

今回は坂戸地区婦人防火クラブも参加し、花や防災用品の展示等を行い、防災に関する普及啓発に努めました。

会場では、聴導犬の紹介や、寸劇、ダンスやクイズなどが行われ、大いに盛り上がりました。



[▲ このページの上に戻る](#)

自主防火防災リーダー養成講座を開講

京都府 福知山市消防本部

(平成16年10月17日・31日、11月7日、12月12日 計4回)

自主防災組織の結成の促進、活動の活性化のため、その推進役となるリーダーの養成を目指す当講座に、今年度は約300名の受講者が集まりました。今年度は台風23号により甚大な被害を受けたこともあり、約3時間の講座も大変熱をおびたものとなりました。



【救出救護訓練】

重量物の下敷きになった人を、身近な道具を使用し、救出する方法を学びました。

知恵を出し合い、真剣に活動する受講者の姿です。



【救出救護訓練】

けがをして動けない人を、搬送する方法を学んでいます。

【消火訓練】

簡単なバケツリレー。

しかし、意外とチームプレーが必要なことに、受講者一同、経験してみても初めて納得。



【講義】

自主防災組織の必要性を学ぶ。
様々な災害が多かった年だけに、受講者も人ごとではない様子です。

▲ [このページの上に戻る](#)

目次

- [1.新春のご挨拶](#)
- [2.平成16年度婦人防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会報告（近畿ブロック）](#)
- [3.婦人防火クラブ救急講習会（鎌ヶ谷・沓岐・十和田・飯館村・雲南）](#)
- [4.平成16年（1月～9月）における火災概要](#)
- 5.地方からの便り
- [6.あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)
- [7.日本防火協会からのお知らせ](#)
- [8.「メールマガジン創刊によせて」](#)